

平成 25 年度 事業報告

公益財団法人千葉県文化振興財団

平成 25 年度 事 業 報 告

私たち公益財団法人千葉県文化振興財団は、県民の文化芸術に対する多様なニーズに応えながら、県民文化の振興に向けた各種事業を開催し、財団の最大の使命である「千葉県における文化芸術の振興」に努めてまいりました。

文化事業の実施に際しては、千葉県のちば文化振興計画や、劇場法の理念を踏まえつつ、中長期的な事業方針として掲げた 4 つの柱「1. 優れた文化芸術の提供、創造と発信」「2. 千葉県少年少女オーケストラの充実した運営」「3. 会館の持つ機能・役割の発揮」「4. 経営基盤の強化」を中心に取り組んできました。

そのために、千葉県文化会館では、施設全体を活用した「施設まるごと！文化発見フェスタ in ちば」の開催や、世界で注目の集まる音楽教育「エル・システマ」内で結成されたエル・システマ・ユース・オーケストラ・オブ・カラカスを迎えての「千葉県少年少女オーケストラとの交流コンサート」など、多彩な文化公演を開催しました。

また、千葉県東総文化会館では、東日本大震災の被災地域の施設として、県民合唱団による「東総オペラ・ガラコンサート」や、ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉の「旭市復興支援コンサート」など、文化芸術の持つ力で震災復興の手助けを行いました。

県立文化会館の指定管理者として、千葉県の文化芸術振興の中心施設である千葉県文化会館、東総地域の文化芸術発信拠点である千葉県東総文化会館、それぞれにおいて「おもてなしの心」を大切にしたホスピタリティーの高い会館運営を心がけるとともに、特色のある運営と県民サービスの向上に努めました。

また、利用者や来館者が安全で安心してご利用できる施設の整備にも取り組みました。

さらに、職員一人ひとりの能力や専門性が活かされるよう、能力主義に基づいた人事考課制度の導入や、公益財団の特性を活かした営業力の強化を図り、安定した経営基盤の確立に努めました。

1. 文化芸術の創造、振興及び鑑賞普及事業

(1) 創造・振興事業

私たちが県民や文化団体、または幅広い文化芸術分野の団体相互のパイプ役となり、連携・交流を深めて行く中で事業を共に創り、共に実施していくことで、新しい時代にふさわしい文化芸術の創造に努めました。

「施設まるごと！文化発見フェスタ in ちば」では、県民が文化会館を身近に感じていただき、文化芸術に親しんでいただくために、クラフトアートの制作体験や和楽器の演奏体験、食文化の体験など、親子で楽しめる多彩な内容で実施し、5,552名の来場者を迎えるイベントとなりました。

「千葉・県民芸術祭中央行事」では、“若い息吹が創る！ちば文化”をテーマに、県内で活動している団体による吹奏楽の演奏や演劇、また、写真の展示や太巻き祭りずしの体験など様々な内容で実施しました。

県下全域からの登録団員数が900名を超える県民合唱団では、千葉県文化会館を会場として20回目となる「県民合唱団定期演奏会」を開催したほか、千葉県東総文化会館では、「東総オペラ・ガラコンサート」を地域復興支援事業として実施しました。

さらに、優れたアーティストの情報を紹介する「アーティストソムリエ事業」では、本年度新たに6名を加えた28名のアーティストを財団のホームページで県民に紹介しました。

公演名	開催日 会場	概要
平成25年度 千葉・県民芸術祭中央行事 「若い息吹が創る！ちば文化」	25年9月14日(土) 千葉県文化会館	今年度の千葉・県民芸術祭中央行事は、「若い息吹が創る！ちば文化」をテーマに、ステージでの公演や、若手デザイナーによる作品展示の他、太巻き祭りずしや茶道、折紙体験等、施設をフル活用したイベントを実施しました。
ちば文化発信連携事業 地域復興支援事業 東総 オペラ・ガラコンサート2013	25年12月23日(月・祝) 千葉県東総文化会館	県民合唱団を中心に地域で活動する児童合唱団を交え、オペラの名曲で綴るガラコンサートを実施しました。

公演名	開催日 会場	概要
施設まるごと！ 文化発見フェスタ in ちば	26年 1月 26日(日) 千葉県文化会館	文化会館を身近に楽しんでいただけるよう、さまざまなスタイルで文化芸術に親しむとともに、新たにアートの要素を取り入れて、会館の全エリアを活用して実施しました。
少年少女合唱団による コーラスの祭典	26年 2月 2日(日) 千葉県文化会館	次代の千葉県文化の一翼を担う、県内各地で活躍している少年少女合唱団による合唱の祭典を実施しました。
第20回 県民合唱団定期演奏会 ベートーヴェン「荘厳ミサ曲」 新人演奏家発掘 ちばオーディション	26年 2月 23日(日) 千葉県文化会館 オーディション 25年 10月 21日(月)	千葉県合唱連盟、ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉との協働により、20回目の演奏会を県民合唱団登録者の中から260名の団員が参加して実施しました。また、ソリストは新人演奏家発掘ちばオーディションにより4名を選出し、合唱団とともに演奏会に出演しました。

(2) 鑑賞普及事業

子どもからシニア世代まで、多くの県民が優れた文化芸術公演を低廉な価格で鑑賞できるよう、これまでに構築してきた市町村、企業や文化団体とのネットワークを活かし、多彩な公演を実施しました。

「プレミアム・クラシック・シリーズ」では、国内外で活躍している中村絃子や錦織健の公演を実施したほか、手塚治虫原作「ブッダ」の上演や「しまじろうコンサート」など、多彩な公演事業を実施しました。

千葉県東総文化会館では、地域復興支援事業としてのコンサートや、銚子市とのネットワークを活用し「海援隊トーク&ライブ」や「サンリオファミリーミュージカル」など、東総地域のより多くの県民に楽しんでいただける公演事業を実施しました。

公演名	開催日 会場	概要
親子 de オペラ鑑賞デビュー vol. 4 「ヘンゼルとグレーテル」	25年 5月 6日(月・休) 千葉県文化会館	二期会ブロック活動千葉と連携し、親子で楽しめる入門編オペラとして、オペラの上演だけでなく鑑賞マナーやオペラの楽しみ方などのレクチャーを開催。今回初めて千葉県東総文化会館でも実施しました。
親子 de オペラ鑑賞デビュー in 東総 「ヘンゼルとグレーテル」	25年 5月 18日(土) 千葉県東総文化会館	
プレミアム・クラシック・シリーズ vol. 16 中村絃子 トーク&コンサート	25年 6月 23日(日) 千葉県文化会館	国内外で活躍され、日本のピアニストの代名詞として知られる中村絃子さんによる曲目解説など、トークを交えたコンサートを実施しました。
二期会ブロック活動千葉 第 23・24 回サロンコンサート	25年 7月 7日(日) 11月 17日(日) 千葉県文化会館	日本を代表するプロ声楽家団体の二期会に所属し、千葉県を中心に活動をしているブロック活動千葉によるアットホームなサロンコンサートを実施しました。
T.M.R. LIVE REVOLUTION 13 -UNDER:COVER 2-	25年 7月 10日(水) 千葉県文化会館	県内のラジオ放送局「bayfm」と連携し、20代から40代の世代を中心に人気のある、T.M.Revolutionのコンサートを実施しました。
地域復興支援事業 第1回 ウィーン・フィル& サントリー音楽復興祈念賞 旭市復興支援コンサート	25年 7月 21日(日) 千葉県東総文化会館	被災地はもとより日本全体に活力を与える活動に対して、「音楽復興祈念賞」を受賞したニューフィルハーモニーオーケストラ千葉と協働で復興支援コンサートを実施しました。
地域文化ネットワーク事業 海援隊 トーク&ライブ	25年 7月 28日(日) 千葉県東総文化会館	銚子市と連携し、幅広い世代から人気がありフォーク時代を築いた海援隊によるコンサートを実施しました。
地域文化ネットワーク事業 サンリオファミリーミュージカル ハローキティのラブリーステージ!	25年 8月 18日(日) 銚子市青少年文化会館	東総地域の文化ネットワーク事業として、銚子市と連携し、子ども向けのキャラクターショーを実施しました。

公演名	開催日 会場	概要
東総ふれあいコンサート	25年9月7日(土) 国保匝瑳市民病院	アウトリーチ事業として、普段会館に足を運ぶことが困難な方々がいる病院に出向き、地元で活躍するアーティストのコンサートを実施しました。
シャンソンおもしろサロン コンサート	25年9月28日(土) 千葉県文化会館	千葉県のシャンソン界をリードする大原ひさのり氏、愛好家、ゲストに国内外で活躍する水織ゆみ氏を迎えたコンサートを実施しました。
地域文化ネットワーク事業 しまじろうコンサート おとぎのくにのだいぼうけん	25年10月13日(日) 千葉県東総文化会館	銚子市と連携し、幼少期の子どもたちが舞台芸術に親しむきっかけとなる感動や笑い、学びの要素などを盛り込んだ内容の人形劇を実施しました。
プレママファミリーコンサート ～ママのおなかとおひげで 音楽会～	25年10月19日(土) 千葉県東総文化会館	妊娠中の方や小さな子どものいる家族を対象とした、胎教に良いと言われるクラシック音楽の鑑賞会。胎教や育児についての知識を深めるお話やリトミックなどを交えて実施しました。
プレミアム・クラシック・シリーズ vol. 17 錦織健 テノールリサイタル	25年10月20日(日) 千葉県文化会館	圧倒的な歌唱力と日本人としての情緒を同時に持ち合わせている錦織健によるコンサートを実施しました。
地域復興支援事業 明日へのコンサート	25年10月26日(土) 旭市立千潟中学校	地域のアーティストが、東日本大震災で被災した学校に出向いて声楽コンサートを実施しました。
ニューフィルハーモニー オーケストラ千葉 第94回定期演奏会	25年11月17日(日) 千葉県文化会館	ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉との協働により、5回の定期演奏会で全曲演奏する「ベートーヴェン交響曲チクルス」その第2回目の公演を実施しました。

公 演 名	開 催 日 会 場	概 要
坂本冬美コンサート	25年11月30日(土) 千葉県文化会館	県内のテレビ放送局「チバテレビ」と連携し、シニア世代だけでなく若い世代にも支持を受けている実力、人気ともにある坂本冬美のコンサートを実施しました。
旭市復興祈念 第9回あさひ寄席	25年12月8日(日) 千葉県東総文化会館	シニア世代から人気が高い落語・漫才などの大衆芸能公演を実施しました。
手塚治虫原作「ブッダ」	25年12月21日(土) 千葉県文化会館	オリジナルミュージカルをつくるなど豊富な実績がある劇団わらび座により手塚治虫原作の「ブッダ」を上演しました。また公演に先がけて、ミュージカルの楽しさを体験することができるワークショップも実施しました。
ニューフィルハーモニー オーケストラ千葉特別演奏会 「ニューイヤークンサート2014」	26年1月12日(日) 千葉県文化会館	ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉により、新年の幕開けにふさわしいウインナワルツやポルカの他、指揮者の新田ユリ氏が得意とする作曲家シベリウスの楽曲など、幅広いプログラム構成で実施しました。
しまじろうコンサート おとぎのくにのだいぼうけん	26年2月1日(土) 千葉県文化会館	幼少期の子どもたちが舞台芸術に親しむきっかけづくりとなる感動や笑い、学びの要素などを盛り込んだ内容の人形劇を実施しました。
サロンコンサート	26年3月23日(日) 千葉県東総文化会館	ロビーを活用し、県民が気軽に立ち寄って鑑賞できる、あさひ少年少女合唱団のミニコンサートを実施しました。

2. 文化芸術活動の支援及び人材の育成事業

(1) 支援事業

千葉県舞台芸術企画募集事業では、県内に活動拠点を置く音楽・演劇・舞踊等の文化団体に対し、斬新で優れた企画を提案した団体に支援しました。採択された団体には一定額を助成するほか、会場を提供するとともに、財団の持つ企画力や運営ノウハウを融合・相乗させることで、県民の主体的な文化活動がより活性化され、千葉県文化のレベルアップに貢献できるよう取り組みました。

また、県内の文化団体が加盟する千葉県芸術文化団体協議会への助成や「千葉県吹奏楽コンクール」での上位入賞者に対する表彰のほか、「千葉県合唱コンクール」や「ちば音楽コンクール」など、県内各地で開催されている文化活動 45 事業を後援しました。

さらに、社会貢献として企業と協力し、児童施設や社会福祉施設の入所者の方々など、延べ 783 名の方々にご来場いただきました。

公演名	開催日 会場	概要
千葉県舞台芸術企画募集 採択作品 朗読音楽会 ～伝えていきたい日本の心～	25 年 8 月 10 日(土) 千葉県東総文化会館	日本の伝統楽器である箏の美しい音色とダイナミックな管楽器の演奏に、民話や童話といった朗読のコラボレーションにより、日本の心を伝える朗読音楽会を実施しました。
千葉県舞台芸術企画募集 採択作品 2013 ちば発・ドラマリーディング劇 「森と風のはなし」& 高田みどり打楽器演奏 「木霊言霊・こだまことだま」	26 年 2 月 9 日(日) 千葉県文化会館	一般公募による参加者が、森でのワークショップで木々や生き物との交感や体験を宮沢賢治の作品にのせ、リーディング劇を実施しました。
千葉県舞台芸術企画募集	募集期間 25 年 6 月～10 月 審査会 25 年 11 月 27 日(水)	文化団体の企画力向上を目的に、舞台芸術に関する企画を募集し、採択された企画は 26 年度の公演として実施します。

(2) 育成事業

幅広い文化芸術分野における若い才能を発掘し、この才能を伸ばすことの重要性を再認識して、プロオーケストラとの共演やアウトリーチ公演に出演できる環境を提供し、将来へのステップアップとなる公演を実施しました。

「若い芽のαコンサート」では、音楽コンクール上位入賞者の若手演奏家がニューフィルハーモニーオーケストラ千葉の演奏とともに、その素晴らしい演奏を披露しました。

新規事業として実施した「オーケストラとあそぼう！」では、公益財団法人ちばぎんみらい財団と連携し、県内5つの幼稚園で園児たちが、音楽を楽しみながら学べる演奏会を開催し、文化芸術に対する興味を深めることができました。

「子どもの舞台芸術体験ひろば2013inちば」では、ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉と連携した楽器体験や劇団かかし座による影絵のワークショップなど、体験型プログラムを通じて文化芸術に親しめる内容で実施しました。

また、平成26年度に実施する「ちばぶんecoコンサート」について、文化ボランティアの皆さんと3回の会議を行い、出演者や曲目、公演の企画に参加していただき、文化ボランティアの能力の向上に努めました。

公演名	開催日 会場	概要
知って！感じて！ ホールのピアノ	25年5月11日(土) 千葉県東総文化会館	大小ホール3台のグランドピアノを活用し、ピアノの仕組みについてのワークショップや「弾き比べと聴き比べ」体験を行ったほか、旭市出身の若手ピアニスト 實川兄妹によるミニコンサートを実施しました。
県民の日記念 第27回若い芽のαコンサート	25年6月30日(日) 千葉県文化会館	国内外の著名なコンクールで優秀な成績をおさめた千葉県にゆかりのある若手演奏家(ソリスト)とニューフィルハーモニーオーケストラ千葉との共演による演奏会を実施しました。

公演名	開催日 会場	概要
第80回 NHK 全国学校 音楽コンクール 千葉県コンクール	25年 8月 6日(火) 25年 8月 7日(水) 25年 8月 8日(木) 千葉県文化会館	NHK 千葉放送局と協働により実施する日本で最も歴史のある小学校・中学校・高校の児童・生徒を対象とした合唱コンクールを開催しました。
子ども文化芸術体験	25年 8月 24日(土) 千葉県東総文化会館	NPO 法人と連携し、パントマイムや竹トンボ、トールペイントなどのプログラムを通じて親子で楽しめる文化芸術体験を実施しました。
子どもの舞台芸術体験ひろば 2013inちば	25年 8月 26日(月) 千葉県文化会館	NPO 法人と連携し、影絵やマジック、楽器演奏などのプログラムを通じて親子で楽しめる文化芸術体験を実施しました。
けんぶん探検ツアー	25年 8月 26日(月) 千葉県文化会館	文化会館への関心と理解を深めていただくため、舞台裏の見学や舞台設備の操作体験など、普段とは違う角度から会館を楽しめる探検ツアーを実施しました。
文化向上プログラム 芸術体験講座 「水彩画アカデミー」	25年 10月 23日(水) 11月 6日(水)・20日(水) 12月 4日(水)・18日(水) 千葉県東総文化会館	地元で活躍する画家を講師に迎えた水彩画の講座。完成した作品をギャラリーに展示しました。
オーケストラとあそぼう！	25年 10月～12月 県内幼稚園・こども園5園	ちばぎんみらい財団と連携し、県内幼稚園・こども園に出向き、鑑賞型と参加型の2部構成で、教育的要素も取り入れた「楽しみながら学ぶ演奏会」を実施しました。
フレッシュコンサート ～府馬和歌子 シャンソンリサイタル～	25年 11月 17日(日) 千葉県東総文化会館	千葉県出身で新進気鋭のシャンソンアーティスト、府馬和歌子のリサイタルを実施しました。

公演名	開催日 会場	概要
成田国際空港 ロビーコンサート	26年 1月31日(金) 成田国際空港	成田国際空港、第2ターミナルスカイリウムにおいて、アーティストソムリエの宮崎由美香氏と松本卓以氏により、ロビーコンサートを実施しました。
ジュニアコーラスアカデミー	25年12月～26年2月 千葉県文化会館	合唱未経験や始めたばかりの子どもたちを対象に、合唱の楽しさや素晴らしさを広める講座を4回実施。成果発表として、少年少女合唱団によるコーラスの祭典に参加しました。
バックステージツアー	26年 2月22日(土) 千葉県東総文化会館	文化会館への関心と理解を深めていただくため、舞台裏の見学や舞台設備の操作体験など、普段とは違う角度から会館を楽しめる探検ツアーを実施しました。
旭市復興祈念 第9回あさひ少年少女合唱団 スプリングコンサート	26年 3月30日(日) 千葉県東総文化会館	千葉県東総文化会館開館以来、文化会館と共に歩み、旭市を中心に活躍しているあさひ少年少女合唱団の年間活動の集大成としての演奏会を実施しました。

(3) 千葉県少年少女オーケストラ育成事業

世界トップレベルのユースオーケストラとして各方面から高い評価をいただいている千葉県少年少女オーケストラについて、音楽を通じた青少年の健全な育成に努めるとともに、国内外で活躍する一流の指揮者、国内主要オーケストラの首席奏者などを指導者に迎え、演奏技術のさらなる向上に努めました。

夏の演奏会として恒例の「アキラさんの大発見コンサート」を東金文化会館と千葉県文化会館で開催し、地域の方にもアキラさんの楽しいお話や演奏を楽しんでいただきました。

また、1年間の活動の集大成となる「千葉県少年少女オーケストラ第18回定期演奏会」では、国内外で活躍している飯森範親氏を指揮者に迎えて、定期演奏会で初めて共演することができました。

さらに、少年少女オーケストラを物心両面でサポートしていく「千葉県少年少女オーケストラを支える会」や、少年少女オーケストラのOB・OGの協力を得るなど、支援組織の充実に努めました。

*支える会会員状況：一般会員510件、維持会員：145件、賛助会員26件

(平成26年3月31日現在)

公演名	開催日 会場	概要
千葉県少年少女オーケストラ とアキラさんの大発見コンサート 2013 東金公演	25年 8月24日(土) 東金文化会館	千葉県少年少女オーケストラの夏のコンサートとして定着している、宮川彬良氏プロデュースによる大発見コンサートを2日連続で実施しました。
千葉県少年少女オーケストラ とアキラさんの大発見コンサート 2013 千葉公演	25年 8月25日(日) 千葉県文化会館	
千葉県少年少女オーケストラ 第18回定期演奏会	26年 3月30日(日) 千葉県文化会館	国内外で活躍している飯森範親氏を指揮者に迎え、1年間の活動の集大成となる定期演奏会を実施しました。

3. 文化芸術資源の調査研究及び活用事業

(1) 資源活用事業

千葉県指定の伝統的工芸品の制作体験や地域の観光資源・農産物などを活かした事業を通じて、千葉県の魅力の再発見や地域の活性化に努めました。「伝統工芸品にチャレンジ」では、体験型ワークショップを開催し、伝統文化の素晴らしさを体感していただきました。

千葉県文化会館では、ギャラリー運営委員会の推薦により千葉県にゆかりのある芸術家の美術作品や千葉県芸術文化団体協議会加盟団体の作品を、千葉県東総文化会館では地域で活躍する芸術家や文化団体の作品を展示しました。なかでも千葉県立中央博物館にご協力いただき実施した美術鑑賞教室は、学芸員の解説を交え大変貴重な「バンクス植物図譜」を県民に紹介することができました。

公演名	開催日 会場	概要
伝統工芸品にチャレンジ！ vol.1 とんぼ玉	25年 7月 13日(土) 千葉県文化会館	千葉県から指定されている伝統的工芸品製作者による体験型のワークショップを実施し、講師の指導のもと、季節に合った工芸品を製作。また、聖賢堂ロビーに展示スペースを設け、講師の作品を展示するほか、ワークショップの様子を映像で流すなど広く県民に紹介しました。
伝統工芸品にチャレンジ！ Vol.2 房州うちわ	25年 8月 23日(金) 千葉県文化会館	
伝統工芸品にチャレンジ！ Vol.3 いすみ楊枝	26年 3月 1日(土) 千葉県文化会館	
地域活性カルチャープラン 文化と史跡めぐり	25年 10月 12日(土) 銚子ジオパーク 他	銚子ジオパークを中心に、東総地域の史跡や周辺施設を見学し、専門家による解説を交えたツアーを開催しました。
地域活性カルチャープラン 東総うまいもんまつり	25年 12月 8日(日) 千葉県東総文化会館	合同主催事業「あさひ寄席」に併せて、地域の活性化と魅力的な街づくりにつなげるため、野菜、花卉など地域の特産品の販売とPRを行いました。
美術鑑賞教室	26年 1月 26日(日) 千葉県文化会館	千葉県立中央博物館との連携により、大ホールギャラリーにおいて、同館収蔵作品の「バンクス植物図譜」特別展を開催。併せて同博物館の学芸員によるギャリートークを行い、大変貴重な銅版画について紹介しました。

[千葉県文化会館大ホールギャラリー 展示概要]

出展者等	展示期間	展示品
はにゅう ともき 羽生 智樹	25年 4月16日(火) ～ 25年 5月26日(日)	油彩画
こたに あけみ 小谷 明美	25年 5月28日(火) ～ 25年 7月 7日(日)	油彩画
ささき みほこ 佐々木 実穂子	25年 7月 9日(火) ～ 25年 8月18日(日)	油彩画
すぎやま みさこ 杉山 房子	25年 8月20日(火) ～ 25年10月 6日(日)	油彩画
もり やすお 森 靖男	25年10月 8日(火) ～ 25年11月24日(日)	油彩画
わたなべ しん 渡辺 晋	25年11月26日(火) ～ 26年 1月19日(日)	油彩画
「バンクス植物図譜」 特別展	26年 1月21日(火) ～ 26年 1月26日(日)	銅版画
おかだ のぶお 岡田 順夫	26年 1月28日(火) ～ 26年 3月16日(日)	油彩画

[千葉県文化会館小ホールギャラリー 展示概要]

出展者等	展示期間	展示品
千葉県写真連盟	25年 3月12日(火) ～ 25年 4月13日(土)	写 真
千葉県茶華道協会	26年 1月11日(土) ～ 26年 1月13日(月・祝)	生け花
千葉県写真連盟	26年 3月11日(火) ～ 26年 4月12日(土)	写 真

[千葉県東総文化会館大ホールギャラリー 展示概要]

出展者等	展示期間	展示品
はやし ともひさ たくゆうかい 林 友久と拓友会	25年 3月27日(水) ～ 25年 5月29日(水)	色彩魚拓
旭市文化協会	25年 6月 5日(水) ～ 25年 7月28日(日)	書道・絵画
押花 七草の会	25年 8月1日(木) ～ 25年 9月16日(月・祝)	押 花
海上公民館サークル	25年 9月19日(木) ～ 25年10月27日(日)	墨絵・遊詩 他
旭市教育委員会 中学校合同文化祭	25年11月6日(水) ～ 25年11月13日(水)	イラスト 他
あさひフォトクラブ	25年11月16日(土) ～ 26年 1月13日(月・祝)	写 真
芸術体験講座 水彩画アカデミー 水彩の会	26年 1月16日(木) ～ 26年 3月16日(日)	水彩画

(2) 伝統文化振興事業

歌舞伎や狂言など日本古来の伝統芸能や、地域に伝わる郷土芸能を将来にわたって保存、継承していく事業を実施しました。

「千葉県こども歌舞伎アカデミー」では、子どもたちが伝統芸能に対する興味や関心を持って取り組むとともに、稽古の集大成として、今回初めて千葉県文化会館大ホールを使用し、本格的な舞台セットで「こども歌舞伎公演」を開催しました。「創作狂言」では、千葉大学・千葉市文化振興財団・NPO 法人と連携を図り、狂言師によるレクチャーや創作狂言に関する資料・道具の展示を行いました。

千葉県東総文化会館では、地域の和太鼓団体と連携し和太鼓の演奏会や体験教室を開催したほか、狂言師を招いて「青少年狂言体験教室」を実施するなど、伝統文化の継承や普及に貢献しました。

公演名	開催日 会場	概要
落語国際大会in千葉	25年11月16日(土) 25年11月17日(日) 千葉県文化会館	NPO 法人と連携し、国内外から集まったアマチュアの落語家による落語大会を実施しました。
創作狂言企画 ～狂言の魅力～	25年11月26日(火) 千葉市文化センター	千葉大学・千葉市文化振興財団・NPO 法人と連携するとともに、和泉流狂言師の小笠原匡氏により、狂言についての歴史や演技方法などの解説や狂言に関する資料展示を開催しました。
～輝け郷土芸能～ 「和太鼓の競演」	26年2月2日(日) 千葉県東総文化会館	東総地域の和太鼓団体のほか、津軽三味線奏者をゲストに迎え、郷土芸能公演を実施しました。
文化向上プログラム 伝統文化体験講座 ～和太鼓体験教室～	26年2月2日(日) 千葉県東総文化会館	地域で精力的に活動している和太鼓団体を指導者に迎えたワークショップと、大ホールで成果発表を実施しました。

公演名	開催日 会場	概要
文化向上プログラム 伝統文化体験講座 ～青少年狂言体験教室～	26年 3月 27日(木) 千葉県東総文化会館	狂言の普及活動を精力的に行っている狂言師を講師に迎え、ワークショップを実施しました。
千葉県こども歌舞伎 アカデミー こども歌舞伎公演	アカデミー 25年 6月～26年 3月 公演 26年 3月 16日(日) 千葉県文化会館	一般公募により参加した子どもたちが、プロの指導者から歌舞伎の所作や発声方法など、25回稽古を実施。また、子どもたちの成果発表として、本格的な舞台セットの中、衣装、かつらを身につけ「こども歌舞伎公演」を開催しました。
伝統文化・芸能広場	通年 千葉県東総文化会館	ロビーにおいて、地域の文化や産業、名勝を写真・パネルなどにより展示しました。

4. 文化芸術情報の収集及び発信事業

ホームページやFacebook、各館のメールマガジンなどWEB媒体を通じて、財団の取り組みや公演案内をリアルタイムな情報発信に努めました。

年間公演を掲載したイベントカレンダーや、文化芸術に関するホットな話題をピックアップした「財団 News」を年3回発行したほか、千葉日報「文化のかおり」への掲載や会館催物予定表など、さまざまな広報活動の充実に努めました。また、文化公演や会館運営に関する出来事をイベントレポートした、ポスター「わず。」を館内に掲示したほか、あらゆる情報を報道機関等と連携して広く県民に情報発信しました。

さらに、県内12の文化振興財団で構成する「ちば文化振興ネットワーク協議会」を通じて、それぞれの文化施設の活動紹介や共同ポスターの作成を行いました。

〔財団 N e w s 発行状況〕（ホームページにも掲載）

号	発行日	部 数	特集記事
vol. 18 5月号	5月1日	1,000部	千葉県少年少女オーケストラ特集
vol. 19 9月号	9月1日	1,000部	アートミーティングの開催
vol. 20 1月号	1月1日	1,000部	オーケストラとあそぼう！

〔文化のかおり掲載状況〕

掲載日	掲 載 公 演 等
4月21日	中村紘子トーク&コンサート
5月8日	県民の日記念 第27回若い芽のαコンサート
6月11日	千葉県少年少女オーケストラとアキラさんの大発見コンサート2013
7月28日	プレママファミリーコンサート ～ママのおなかとおひざで音楽会～
8月14日	交流コンサート ～エル・システム・ユース・オーケストラ・オブ・カラカス&千葉県少年少女オーケストラ～
9月16日	ミュージカル「ブッダ」
10月23日	東総 オペラ・ガラコンサート2013
11月20日	千葉県少年少女オーケストラ団員募集
12月17日	施設まるごと！文化発見フェスタ in ちば
1月15日	千葉県少年少女オーケストラ第18回定期演奏会
2月15日	千葉県こども歌舞伎アカデミー こども歌舞伎公演
3月9日	ちばぶん eco コンサート

5. 文化芸術振興のための国内外との交流事業

県内で活動する文化団体が、県外の文化団体と交流機会を持つことで文化活動を通じた相乗効果を生み出し、千葉県文化のレベルアップにつなげるとともに、千葉県文化を県外に広く発信しました。

千葉県少年少女オーケストラは、南米ベネズエラから「エル・システマ・ユース・オーケストラ・オブ・カラカス」を迎えて、千葉県文化会館において交流コンサートを開催し、クラシック音楽という共通のテーマで、国際交流についても貢献することができました。また、団員は技術面だけでなく、音楽に対する考え方を学ぶ良い機会となりました。

公演名	開催日 会場	概要
交流コンサート エル・システマ・ユース・ オーケストラ・オブ・カラカス& 千葉県少年少女オーケストラ	25年10月14日(月・祝) 千葉県文化会館	世界中のクラシック音楽関係者が注目している南米の音楽教育システム「エル・システマ」から選抜されたユース・オーケストラとの交流を図る演奏会を実施しました。
落語国際大会in千葉 (再掲)	25年11月16日(土) 25年11月17日(日) 千葉県文化会館	NPO 法人と連携し、国内外から集まったアマチュアの落語家による落語大会を実施しました。
成田国際空港 ロビーコンサート (再掲)	26年1月31日(金) 成田国際空港	成田国際空港、第2ターミナルスカイリウムにおいて、千葉県にゆかりのあるアーティスト、宮崎由美香氏と松本卓以氏により、ロビーコンサートを実施しました。

6. 文化芸術拠点施設の管理運営事業

(1) 安全な会館運営

千葉県文化会館及び千葉県東総文化会館では、日々適切な管理運営を行い、専門業者による設備の定期点検や専門性の高い有資格職員による日常点検を実施し、施設の維持管理と安全対策に努めました。

施設や設備に関する安全性や利便性、快適性などの向上に重点を置いた施設整備計画を県に提案するとともに、軽易な修繕については、職員が迅速に対応し、誰もが安心して快適に文化活動に取り組める環境を提供してまいりました。

大規模地震や火災を想定した防災総合訓練では、初動対応からパニック防止、AEDによる適切な救命措置など、非常時や緊急時の迅速な対応が取れる体制を整えました。

千葉県東総文化会館で2月に開催された「全国障がい者芸能フェスタ」では、大雪の影響から舞台技術スタッフが来館できないアクシデントが発生しましたが、会館スタッフが代わって対応するなど、舞台運営能力の高さを発揮し、障がい者の舞台公演への参加をサポートしました。

さらに、省エネ対策など、環境にも配慮した運営に心がけ、指定管理者として良好な施設管理に努めました。

[防災総合訓練の実施状況]

施設名	第1回	第2回
千葉県文化会館	25年7月4日(木)	26年2月14日(金)
千葉県東総文化会館	25年7月5日(金)	26年2月26日(水)

(2) 県民に愛され、親しまれる会館運営

おもてなしの心を大切に、特に高齢者や障がい者の方々には思いやりの心をもって接し、サイン表示などのユニバーサルサービスの環境をさらに整えることで、ホスピタリティーの高い会館運営に努めました。

舞台運営においては、専門知識を持った職員が利用者の意図を的確に把握した舞台演出を提案するなど、利用満足度の高い会館運営に努めました。

千葉県文化会館では、大学との連携でインターンシップ実習生を受け入れました。千葉商科大学サービス創造学部の3年生2名が8月21日から3日間、受付や舞台業務など会館運営に関する業務内容や、公演事業の企画・運営といったアートマネジメントについて実際に体験しながら学びました。また、職場体験については、千葉市内の中学校2校から4名を受け入れ、文化芸術に触れあうとともに、「おもてなしの心」の大切さを理解していただきました。

千葉県東総文化会館では初めて、武蔵野音楽大学音楽環境運営学科の学生1名をインターンシップとして受け入れ、6月と8月の合計14日間にわたり会館の管理運営や自主事業の運営について実習し、地域の文化芸術の発信拠点としての役割りなど理解を深めていただいたほか、市内小学校からの施設見学の受け入れや、公演時において県立旭農業高校の生徒たちが栽培した花卉や野菜をはじめ、地域の農水産物や特産品の販売やPRなど、文化会館を身近に感じていただけるよう努めました。

さらに、利用者ニーズにそった管理運営を行なうために「文化団体懇談会」を開催し、利用者の要望や意見収集を行い、より良い管理運営に努めました。

[文化団体懇談会の開催状況]

施設名	開催日	団体数	団体名
千葉県文化会館	26年 2月28日(金)	4	ニューフィル千葉 千葉俳句作家協会 子ども劇場千葉県センター 琴伝流大正琴千葉支部
千葉県東総文化会館	26年 3月19日(水)	4	恵心会／峰音の会 旭市立海上中学校 全国障害者芸能フェスタ 実行委員会

(3) 特色ある会館運営

千葉県文化会館は、千葉県の中心館として、国内外の優れた文化芸術公演や話題性のあるさまざまな公演を提供するなど、県央からの文化発信の強化に努めました。

県内文化施設の中心的役割を担うとともに、千葉県公立文化施設協議会の会長館としてリーダーシップを発揮し、国の文化施策などを県内文化会館に情報提供するほか、文化会館同士の連携強化に努めました。市原市市民会館の依頼により職員1名を受入れ、8ヶ月間舞台技術に関する研修や、印西市やいすみ市の直営ホールの管理運営委員会の委員として、円滑な施設管理や有意義な事業の実施について助言しています。

また、世界トップレベルのユース・オーケストラと各方面から高い評価をいただいている「千葉県少年少女オーケストラ」の活動拠点として、定期的に練習会場を提供しました。

千葉県東総文化会館では、東総地域の文化振興拠点としての役割りを踏まえ、これまで培ってきた地域の自治体や文化団体とのパイプを大切に取り組んできました。特に文化イベント実施の際には、千葉県立東部図書館による児童図書の展示や千葉科学大学の協力による「銚子ジオパーク」の講義や見学など、地域の自治体や教育施設、文化団体などと連携し、さまざまな事業に取り組みました。本年2月、銚子市青少文化会館で開催された「銚子市制80周年記念第九演奏会」では、実行委員会委員を務め、運営ノウハウの提供や事業への協力など、地域ぐるみでの文化振興に貢献しました。

また、地域の活性化や魅力的な街づくりにつなげるため、文化会館ロビーを地域住民や文化団体の交流、賑わいの場とする取り組みにも努めました。

[共催公演の実施状況]

公 演 名	開 催 日 会 場	概 要
森昌子コンサート ～甦る昭和の名曲たち～	25年 4月 17日(水) 千葉県文化会館	子どもから大人まであらゆる県民に楽しんでいただける公演を提供しました。
平原綾香 10th Anniversary CONCERT TOUR 2013	25年 6月 15日(土) 千葉県文化会館	
HIROMI GO DISCOTHEQUE TOUR2013	25年 6月 27日(木) 千葉県文化会館	
NHK チャリティーコンサート おかあさんといっしょ ファミリーコンサート	25年 7月 6日(土) 千葉県文化会館	
ドキドキ!プリキュア ミュージカルショー	25年 8月 24日(土) 千葉県文化会館	
桂 文枝 襲名披露公演	25年 9月 28日(土) 千葉県文化会館	
小椋 佳 歌談の会	25年 11月 2日(土) 千葉県文化会館	
ジョイントコンサート	25年 11月 24日(日) 千葉県東総文化会館	
槇原敬之 Concert Tour 2014	26年 3月 8日(土) 千葉県文化会館	

〔施設利用状況〕

施設名	大ホール	小ホール
千葉県文化会館	98.3%	70.0%
千葉県東総文化会館	58.0%	67.1%

〔施設別利用料収入比較〕

施設名	25年度収入額	24年度収入額
千葉県文化会館	82,097,035 円	85,359,630 円
千葉県東総文化会館	23,758,910 円	24,554,740 円
合 計	105,855,945 円	109,914,370 円

7. その他の事業

財団の文化事業の企画から運営までのノウハウを活かし、利用者・県民からの依頼に応える文化イベントを実施しました。

公演名	開催日 会場	概要
JA 千葉みらい 「川中美幸ショー」	25年12月12日(木) 千葉県文化会館	財団の公演実施に関するマネジメント力や専門知識などを提供して、JA 千葉みらいから受託し、事業を実施しました。

8. 法人運営

(1) 人材の育成、組織の専門性強化

千葉県の文化振興を担う公益財団法人として、職員のアートマネジメント能力、情報収集発信能力を一層高めるため、研修等を通じて職員一人ひとりが専門的な知識や技術の習得に努め、県民のニーズに応える事業企画や会館運営などが強化できるよう目指し取り組みました。

本年度は、東京藝術大学オペラ制作の人材育成研修プログラムに、10日間参加し本格的なオペラ制作の知識を学んだほか、舞台・テレビジョン照明の公開講座を受講し、新たに1名の職員が照明技術者1級の技能認定に合格しました。

また、千葉県文化会館に続き、千葉県東総文化会館も9月に一般社団法人日本音響家協会が実施する「優良ホール100選」の認定を受け、舞台技術から接遇に至るまで利用しやすいホールの評価をいただきました。

本年度から能力主義に基づいた新たな人事考課制度を導入したことにより、職員の能力と専門性を高めながら組織改革の向上に努めました。

(2) 収支改善に向けた取り組み

不特定かつ多数の県民の利益の増進に寄与するため、適正な予算執行により安定した経営基盤の確立に努めました。

収入増加に向けた総合的なブランディング活動として、公益財団法人のメリットである優遇税制のPRを通じた寄附文化の醸成、助成団体をはじめとするファンドレイジング活動による外部資金獲得の拡大に努めるほか、企業・団体とのネットワークや事業企画力を活かして、文化芸術公演の入場者層の拡大と販売網の充実に努めました。

会館運営においても、施設のメンテナンス日程を弾力的に調整するとともに、必要に応じて定期休館日を開館するなど、貸出可能日の拡大を図りました。

また、退職金制度の見直しを行い、職員全体で経営の安定化に取り組みました。

[研修等の受講状況]

名 称(主催者)	実 施 日 会 場	参加 人数	概 要
舞台技術セミナーvol.3 (アーツカウンシル東京、 東京芸術劇場)	25年5月21日(火) 東京芸術劇場	2名	音響の仕込みにおける基本的な安全対策や、新技術にいたるまでの実践的内容を学びました。
「公立劇場・音楽堂の 直面する課題」 (千葉県公立文化施設協議会)	25年6月20日(木) 千葉県文化会館 第1・第2会議室	14名	全国公立文化施設協会アドバイザーを務める柴田英杞氏を講師に迎え、劇場法制定と公的資金助成のこれからについて最新の動向を学びました。
パワーアップ研修 (千葉県)	25年6月～11月 千葉県職員 能力開発センター	13名	業務上必要な個人能力のさらなる向上のため、「組織活性化のためのチームビルディング」をはじめとする各種研修に参加しました。
自衛消防技術講習 (千葉市防火管理協議会)	25年7月26日(金) 千葉市 消防総合センター	3名	地震、火災等の発生時において、初期消火等への取り組みなどを学びました。
地域創造フェスティバル2013 (財団法人地域創造)	25年7月30日(火) ～8月1日(木) 東京芸術劇場	2名	文化・芸術を活用した地域活性化への取り組みなど、先進的な文化振興事例を学びました。
救急法救急員資格継続 研修 (日本赤十字社千葉県支部)	25年7月～12月 日本赤十字社 千葉県支部	7名	人命救助の初期対応として急病の手当、けがの手当等緊急時の対応能力を高めました。
人権問題講演会 (千葉県)	25年8月2日(金)	2名	職場での「パワーハラスメント」を視点に、人権問題の正しい認識と理解を深めました。

名 称(主催者)	実 施 日 会 場	参加 人数	概 要
東京藝術大学オペラ制作 マネジメント人材育成 研修プログラム (東京藝術大学)	25年8月～11月 東京藝術大学奏楽堂 他	1名	東京藝術大学2013年度オペラ 公演「秘密の結婚」制作参加を 通じ、大学との連携や専門家 による講座を受講し、オペラ制 作の知識を学びました。
あいちトリエンナーレ 2013 (あいちトリエンナーレ 実行委員会)	25年8月30日(金) 31日(土)	3名	まちなかで開催される世界最 大規模の国際芸術祭を視察 し、アートによる地域づくりなど を学びました。
フォローシップ研修 公社等基本研修Ⅲ (千葉県公社等運営協議会)	25年9月 ホテルプラザ菜の花 他	9名	職務上必要となる知識や業務 能力向上につながる技能を習 得するため、千葉県公社等運 営協議会が定期的に開催する 研修に参加しました。
健康生活支援員研修 (日本赤十字社千葉県支部)	25年9月11日(水) 12日(木) 日本赤十字社 千葉県支部	2名	車椅子、杖などを使用している 高齢者への支援の心構えなど を学びました。
劇場視察 (公財)千葉県文化振興財団)	25年9月17日(火) 歌舞伎座	29名	平成25年4月に第5期となる 新開場した歌舞伎座を視察し、 劇場運営や利用者サービス、 事業の取り組みについて、意 見交換を行いました。
関東甲信越静岡ブロック アートマネジメント研修会 管理研修会 (文化庁、(公社)全国公立文 化施設協会)	25年9月19日(木) 栃木県総合文化センター	1名	株式会社ニッセイ基礎研究所 吉本氏 株式会社文化科学研究所 坪池氏を迎え「震災を経てのこ れからの劇場運営と地域コミュ ニティーについて」のあり方を 探る方法を学びました。
東日本支部主催 第4回ネットワークセミナー (一社)日本音響家協会)	25年9月20日(金) 機械振興会館	3名	劇場・ホールでのネットワーク構 築の報告や具体的な活用法な どのセミナーを受講し、舞台運 営技術力を高めました。
関東甲信越静岡ブロック アートマネジメント研修会 自主事業研修会 (文化庁、(公社)全国公立文 化施設協会)	25年10月18日(金) 長野県県民文化会館	1名	劇場法をより深く理解し、事業 の活性化の取組に関する知識 を習得しました。

名 称(主催者)	実 施 日 会 場	参加 人数	概 要
地震対応・安全管理対策 セミナー (青葉の森公園芸術文化ホ ール、(公社)全国公立文化施 設協会)	25年11月26日(火) 青葉の森公園芸術文化 ホール	2名	災害発生時に施設管理者に求 められる安全管理について、学 びました。
劇場・音楽堂等への 芸術文化活動支援の派遣 事業 (文化庁、(公社)全国公立文 化施設協会)	26年1月8日(水) 千葉県文化会館	26名	全国公立文化施設協会アドバ イザーを務める柴田英杞氏を 講師に迎え、人材育成にかか る取組みや先進事例を通じ、 指導と助言をいただきました。
平成 25 年度舞台・テレビジ ョン照明のための公開講座 照明技術者(1級)技能認定 (公益社団法人日本照明家 協会)	26年1月15日(水) ～17日(金) 芸能花伝舎	1名	照明技術者として必要な知識 や十分な経験と熟練した技能 を有することで照明技術者(1 級)技能認定されました。
全国劇場・音楽堂等 第2回連携フォーラム (公益社団法人日本芸能実 演家団体協議会)	26年1月20日(月) 新国立劇場	1名	劇場・音楽堂等の活性化、ネッ トワーク構築事業をテーマに、 企画制作・劇場経営・ホール運 営・実演芸術団体との連携を 学びました。
劇場・音楽堂等人材養成講 座 基礎編 研修 (文化庁、(公社)全国公立 文化施設協会)	26年2月24日(月) 25日(火) 国立オリンピック記念 青少年総合センター	2名	職務上必要となる知識や専門 能力を習得し劇場・音楽堂等 の運営基盤の充実と活性化に つながる研修に参加しました。

[評議員会の開催状況]

回 数	年 月 日	議 題
第 4 回	25年 5月 8日 (議決の省略方法)	議案第 1号 理事の選任について
第 5 回	25年 6月 14日	議案第 1号 議長の選出について 議案第 2号 議事録署名人の選出について 報告事項 1 平成 24 年度事業報告について 議案第 3号 平成 24 年度決算の承認について
第 6 回	25年 7月 19日 (議決の省略方法)	議案第 1号 評議員の選任について
第 7 回	25年 12月 12日 (議決の省略方法)	議案第 1号 評議員の選任について

[理事会の開催状況]

回数	年 月 日	議 題
第 8 回	25 年 4 月 16 日 (決議の省略方法)	議案第 1 号 臨時評議員会の招集について
第 9 回	25 年 5 月 27 日	議案第 1 号 平成 24 年度事業報告の承認について 議案第 2 号 平成 24 年度決算の承認について 議案第 3 号 定時評議員会の招集について
第 10 回	25 年 7 月 9 日 (決議の省略方法)	議案第 1 号 臨時評議員会の招集について
第 11 回	25 年 10 月 23 日	議案第 1 号 平成 25 年度事業計画の変更について 議案第 2 号 平成 26 年度事業計画の承認について 報告事項 1 理事長及び常務理事の職務執行状況の報告について
第 12 回	25 年 11 月 28 日 (決議の省略方法)	議案第 1 号 臨時評議員会の招集について
第 13 回	26 年 3 月 18 日	議案第 1 号 育児・介護休業等に関する規程の制定について 議案第 2 号 就業規程の一部を改正する規程の制定について 議案第 3 号 財団法人千葉県文化振興財団職員の退職手当支給規程の一部を改正する規程の制定について 議案第 4 号 旅費の支給規程の一部を改正する規程の制定について 議案第 5 号 財団法人千葉県文化振興財団利用料金規程の一部を改正する規程の制定について 議案第 6 号 会計規程の一部を改正する規程の制定について 議案第 7 号 諸規程の読替規程の一部を改正する規程の制定について 議案第 8 号 平成 25 年度収支予算の補正について 議案第 9 号 平成 26 年度事業計画の承認について 議案第 10 号 平成 26 年度収支予算の承認について 報告事項 1 理事長及び常務理事の職務執行状況の報告について 報告事項 2 資金運用経過及び結果の報告について